

小牧山城ガイドマップ

①屋敷跡伝承地
信長居城時から曲輪があり、屋敷があったといわれています。



大手道
小牧山城の正面ルートにあたります。



桜の馬場
中腹の曲輪のなかでは最も大きなものです。



空堀跡
家康の改修により築かれたもので、山頂を守るように横堀があります。



搦手口
城の裏門にあたる出入口。



虎口
家康の改修により築かれたものです。



土橋
信長築城時に、堀の一部を意図的に掘り残し、いつでも取り崩せる細い道を造ったものです。



山頂付近

⑧小牧市歴史館（小牧城）
昭和43年に篤志家の寄付を受け、京都にある国宝飛雲閣をモデルに建設されました。内部には小牧の歴史に関する資料が展示されています。

○開館時間：
午前9時～午後4時30分
(入館は午後4時15分まで)

○入場料：
大人100円 小人(小中学生) 30円
(土日祝日は小人無料)
○休館日：第3木曜日
(ただし祝日の場合は次の平日)、
年末年始(12月29日～1月3日)
○電話：0568-72-0712



■石垣
山頂をめぐる斜面に連続して石垣が積まれています。信長築城時の石垣で、近世城郭石垣のルーツであると考えられます。高さは2.5～3.8mもあったと推測され、石材の中には1石2トン以上の重さがあるものも使われています。



(発掘調査時の石垣)

史跡公園

小牧山の東麓部は史跡公園として整備されています。

⑨史跡公園南口
家康の改修により築かれた土壘や堀を見ることができます。



⑩虎口
家康の改修により土壘に囲まれた深い堀が造られました。



⑪曲輪
最大の曲輪は信長の屋敷跡だったと考えられています。



⑫虎口
家康の改修により築かれたものです。



⑬井戸跡
信長居城時の井戸跡を復元しました。



⑭土壠断面展示施設
家康の改修により築かれた土壠の断面を見ることができます。



※小牧山では、史跡整備に伴い随時、発掘調査を実施しています。ご理解とご協力をお願いします。